

 **studiologic**<sup>®</sup>

m a d e t o p e r f o r m



# numacompact

integrated digital piano  
& high definition keyboard controller

マニュアル

## 重要安全事項



### 高電圧注意！

感電の恐れがあるため、分解は絶対におやめください。本体内部にスペア部品等は一切付属しておりません。修理は当社のサービスセンターまでお申し付けください。



### 電源について

電源供給は定格のアダプターをご使用ください。



### 湿気について

感電のリスクを避けるために、本機を雨や湿気の多い場所には設置しないでください。また、液体を含むものを本体の上に置くこともおやめください。プールやバスタブ、湿気の多い地下室などでのご使用もおやめください。

本機を低温の場所から高温の場所へ移動した場合、本体内部に凝結が発生する場合があります。この場合、本体が部屋の気温に十分馴染んでから電源をお入れください。



### 設置について

サイズ、重量を考慮し、安定性の高いラックをご使用ください。



### お掃除／メンテナンスについて

強力な洗剤は絶対に使用しないでください。表面にしみがつく原因となります。軽く水をしみこませたマイクロ繊維の布でのお掃除をお奨めいたします。



付属品はマニュアルに従い、メーカーが明記されたもののみをご使用ください。指定された以外のごことで、本機に不具合が発生した場合、保証を受けられなくなりますのでご注意ください。

本機の性能を知っていただき使いこなしていただくために、本マニュアルの熟読をお奨めいたします。

---

安全にご使用いただくために	2	
新しいNuma Compact	4	
本マニュアルの機能の紹介方法について	5	
コントロール・パネル/接続	5	
Numa Compactをご使用になる前に	6	
プリセット/サウンド/レイヤー	7	デモソング プリセットの復元 サウンド・エンジン/音色セレクション ボリューム トランスポーズ (移調) ピッチホイール レイヤー バランス
エフェクト	8	エフェクト・セレクション モジュレーション・レベル/リバーブ・ミックス フリー・ホイール
ベロシティ	9	ベロシティ
保存機能	9	プリセットの保存
グローバル機能	10	ファクトリー・プリセットの復元 マスター・チューン ファームウェア・バージョン ファームウェアの更新
MIDI	11	MIDI接続 マスター・キーボード機能
トラブルシューティング	12	
保証について	13	
付記	14	MIDIインプリメンテーションチャート 技術仕様 ペダルの仕様 寸法
サポート	16	

このたびはNuma Compactをお買い上げいただきありがとうございます。本製品は、Fatar社Studiologic®製の最先端技術を投入したキーボードです。

Numa Compactは、簡単な操作と、完璧なキーボード・タッチを実現しています。本製品の性能をフルに活用していただくためにも、本マニュアルの熟読をお奨めいたします。

#### Numa Compactの機能概要

##### セミ・ウェイトド・アクション



Numa Compactには、名高いFatar社のTP9-Pianoでも採用されたタッチ技術が採用されています。また、重量はわずか6.4kgと、持ち運びに大変適しています。

##### 内蔵音源



丁寧にサンプリングされた10種類の高品質な音色が用意されており、すぐに演奏することができます。経験を積んだキーボード・プレイヤーやミュージシャン達が設計に参加して選ばれた音色は、音楽スタイルの如何に関わらず、ステージ上で、スタジオで、また自宅で活躍してくれることでしょう。

128音ポリフォニーを実現しており、深みと表現力を与えてくれます。2つの音色ボタンを同時に押すことにより、2音色を組み合わせることができ、また内蔵モジュレーションやリバーブ・エフェクトを加えることができます。

##### マスター・キーボード機能



Numa Compactのマスター・キーボード機能は、他のMIDI機器を制御することを可能にします。音色を選んだり、レベルを調整したりということが、他の機器に触れることなくNuma Compactから直接行えます。

##### オーディオ接続

ステレオアウトに加え、ヘッドフォン出力を備えています。ヘッドフォンの使用は、隣人に迷惑をかけることなくジャムセッションを行うといった用途に最適でしょう。

##### インタラクティブなNuma USB <-> コンピュータ



USBポートを使ってNuma Compactとコンピュータを接続すると、MIDIデータ転送をUSBとMIDIアウトで行うことができ、(付属の)アダプター無しで稼働させることができます。また、ファームウェアの更新もUSBを介して行われます。

##### 内容物

Numa Compact 本体  
電源アダプタ  
オペレーションマニュアル

オペレーションボタンにつきましては、全て太字イタリック体にて記述されています (例: オン / オフ)。

2つのボタンを同時に押すと、&が表示されます(例: Split & Bass 2)。両ボタンを同時に押すか、一つのボタンを押しながら、もう一つのボタンを押すこともできます。

本マニュアルでは、ファンクション・キーを押しながら行う操作については赤色で表示されています。ファンクション・キーを押し続けた状態でもう一方のボタンを押します (例: ファンクション & トランスポーズ)。

値は、Numaピアノのディスプレイに太字で表示されます(例:P01)。値を調整するには、ディスプレイ下のバリュー +/-ボタンを使用します。1単位ではなく、10単位で値を変えたい場合は、バリュー +/-ボタンを数秒間押し続けてください。

本マニュアルの機能説明について



コントロール・パネル



ディスプレイ - バリュー (値) +/-  
バリュー (値) の調整

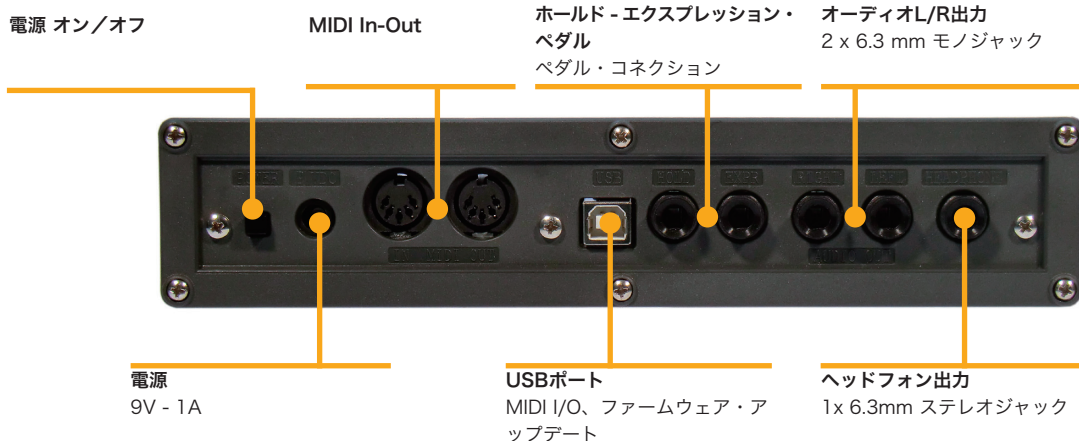
ボリューム - バランス  
ボリュームとバランスの調整

サウンド・バンク  
音色とシステム・コンフィグレーション

MIDIモジュール  
マスターキーボード機能

エフェクト  
モジュレーション/リバーブ

コネクション/背面パネル



電源 オン/オフ

MIDI In-Out

ホールド - エクスプレッション・  
ペダル  
ペダル・コネクション

オーディオL/R出力  
2 x 6.3 mm モノジャック

電源  
9V - 1A

USBポート  
MIDI I/O、ファームウェア・ア  
ップデート

ヘッドフォン出力  
1x 6.3mm ステレオジャック

**電源接続**

付属の電源コードを使用し、Numaピアノ本体の電源ソケットに接続します。電源ソケットのそばにあるスイッチで本体の電源を入れることができます。

**サスティーン/エクスプレッション・ペダル**

Holdと書かれたソケットに（オプションの）サスティーンペダルPS-100またはVFP 1を接続してください。Expressionと書かれたソケットには、Studiologic製ペダルVP 27（オプション）を接続することができます。

**オーディオ出力**

オーディオ出力（左/右）をお手持ちのミキサー、アンプ等に接続してください。

**ヘッドフォン**

お手持ちのヘッドフォンをヘッドフォン出力に接続してください。同時に2つまでヘッドフォンをご使用いただけます。

**ボリューム**

初めて本機をご使用になる場合、ボリューム・ノブを半分以下に設定してから使用いただき、その後演奏をしながらレベルを調整することをお奨めいたします。ボリューム・ノブの調整は、全てのオーディオ出力、ヘッドフォン出力に影響します。



警告：オーディオ機器の破損、故障の原因となる場合があるため、長時間の大音量でのご使用はおやめください。

**USB**

USBを介してのデータ転送は、本体とコンピュータをUSBケーブルで接続します。初めて本機の電源を入れると、コンピュータ側で自動的に認識され、OSによって適切なドライバーがインストールされます（インストールされたOSのバージョンにより、この限りではない場合がございます）。



「デモ」キーを数秒押ししたままの状態にすると、デモソングを聞くことができます。デモは自動的に始まり、順番に再生されます。バリュー + / - キーを使って、前後のデモソングにスキップすることができます。もう一度「デモ」キーを押すとデモ・モードを終了します。

**デモソング**

P05のようにPの後に2桁の数字が表示されている場合、バリュー + / - キーをつかって任意のプリセットを呼び出すことができます。Numa Compactには、10のファクトリープリセットが用意されており (P01~P10)、合計50のユーザープリセットが利用可能です。全てのプリセットはユーザーによって変更と保存が可能です。

**プリセット音の呼び出し**

サウンド・エンジンはオン / オフボタンを使用して有効、無効を決めることができます。音色名のラベルがついた10個のボタンを押していただくと、音色が選択され、選択されたボタンが点灯します。

**サウンド・エンジン/音色セレクション**

音のボリュームレベルを調整するには、ボリューム・ノブを使って設定できます。

**ボリューム**

苦手なキーでの演奏が要求されるとき、トランスポーズ機能を利用することによってその負担を減らすことができます (例：F#マイナーから、1セミトーン低いFマイナーへ)。

**トランスポーズ**

1セミトーン分のトランスポーズを行うためには、ファンクションとトランスポーズ・キーを押します。バリュー + / - を使用して調を変更します。トランスポーズ幅は、-6~5セミトーンの間で指定することができ、トランスポーズが行われてない場合には0がディスプレイに表示されます。

ファンクション・キーをもう一度押すと、変更したキーが設定され、トランスポーズ・モードを抜け出すことができます。設定されたトランスポーズ・セッティングは、Numaピアノの電源を切るまで有効となります。

本体左側に設置したピッチホイールを使って、±2セミトーンの間で自由にピッチを変えることができます。一度ホイールから手が離されると、ホイールは自動的に中央に戻る設計となっており、ピッチ変更が施されていない状態に戻ります。

**ピッチホイール**

キーボード全域において2つの音色を同時に演奏するには、演奏したい音色を同時に押します (例：Grand PianoとPad 2)。

**レイヤー**

バランス・ノブを使ってレイヤーされた音色1と2の相対バランスを調整することができます。

**バランス**

## エフェクト

### フリー

- ・ MIDI モジュレーション
- ・ モジュレーションefx パラメータ



- ディスプレイ - バリュース / +
- ・ ディスプレイとバリュース
- ・ アジャスト・ファンクション



### ファンクション

- ・ モジュレーション Lev / リバース
- ・ ミックスと組み合わせて使用

### モジュレーション Lev-リバース・ミックス

- ・ モジュレーション efx レベル
- ・ リバース efx ミックス

### セレクト

- ・ エフェクト・セクション

### エフェクト・セクション

モジュレーションもしくは、リバース・エフェクトを選択するには、対応する選択ボタンをタップすることによってアルゴリズムを変更します。選択されたエフェクトのLEDが点灯し、LEDが点灯していない場合は、有効なエフェクトが何も選択されていない状態を意味します。両方のエフェクトは独立しており同時に使用することができます。

### モジュレーション・レベル

ファンクションとモジュレーション・レベル・キーを押すと、エフェクトのかかり具合（深さ）を調整できます。値の変更にはバリュース / + ボタンを使用します。

ファンクションとリバース・ミックス・キーを押すと、リバースのかかり具合（深さ）を調整できます。値の変更にはバリュース / + ボタンを使用します。

注：レイヤーで2音色を組み合わせると、選択されているエフェクトはそのまま引き継がれます。2音色で異なるエフェクトがレイヤーされている場合、Numa Compactは、先に選んだ音色のエフェクトを優先します。

### フリー・ホイール

フリー・ホイールでは、MIDI OutとUSBポート経由でMIDI標準のモジュレーションデータ（ビブラート）を送信します。また、内蔵エフェクトのいくつかのパラメータ（下記の表を参照）を制御することもできます。

エフェクト	パラメータ
コーラス	デプス
フェイザー	デプスとフィードバック
ロータリー	スロー／ファースト（中央で停止）
トレモロ	スピード

**ディスプレイ - バリュース / +**

・ バリュースの変更値を表示

**ベロシティ**

・ ベロシティ・カーブの選択

**ファンクション**

・ ベロシティと組み合わせて使用

ベロシティは、キーボードのタッチ感度を決定します。

Numa Compactでは、3種類のベロシティ・カーブが用意されており、この中から選択することができます。ベロシティ・モードに入るには、ファンクションとベロシティ・キーを押します。ディスプレイは、S（ソフト）/M（ミディアム）/H（ハード）/F（固定）のカーブを表示しますので、バリュース +/- を使って好みのベロシティを選択してください。

ファンクション・キーを再度押すと、変更した設定が保存され、ベロシティ・モードから抜けることができます。

**ベロシティ**

調整した設定をプリセットとして保存するには、数秒間ファンクションとストアを押したままにします。バリュース +/- を使って、P01～P50までの中からプリセットの保存先を選びます。ファンクション・キーを再度押すと、YとNが表示されるので、バリュース -（Y）を押して保存を決定します。保存しない場合は、バリュース +（N）を押してください。

**プリセットの保存**

また、プリセットには次のパラメータが保存されます。

サウンド
エフェクトの選択
エフェクト - ミックス/レベル
レイヤー
レイヤーバランス
フリー・ホイール
ベロシティ・カーブ
MIDI パラメータ

**オン/オフ**

・ファクトリー・リストア

**ディスプレイ・バリュー -/+**

・調整した値を表示

**マスター・チューン**

・Numa Compact を他の楽器に合わせてチューニング



**ファンクション**

・マスター・チューンと組み合わせて使用  
・ファームウェア・アップデート

**ファクトリー・プリセットの復元**

P01~P24までのファクトリープリセットを復元したい場合は、一度Numa Compactの電源を切り、MIDI モジュール・オン/オフ・ボタンを押したまま電源を入れます。ディスプレイにRSTと表示されるので、再度オン/オフ・ボタンを押してください。YとNの選択が表示されますので、バリュー-(Y)を押すと、ファクトリー・プリセットが復元されます。



注意：この機能を使用すると、それまで保存されていた設定は消去、上書きされ元に戻すことはできません。

**マスター・チューン**

ファンクションとマスター・チューンを押すと、Numa Compactとその他の楽器のチューニングを行うことができます。-99~99セント（セミトーンの100分の1）の間で設定できます。値がディスプレイに表示され、バリュー +/-を使って調整可能です。ファンクション・キーを再度押すと、変更した設定が保存され、マスター・チューン・モードから抜けることができます。なお、設定したマスター・チューン設定はNumaピアノの電源を切るまで有効となります。

**ファームウェア・バージョン**

バリュー-を押したまま電源を入れ、数秒すると、ディスプレイはインストールされたファームウェアを表示します。再度バリュー-を押すと、Numa Compact通常の操作に戻ることができます。

**ファームウェアの更新**

USBポートでコンピュータと接続することで、ファームウェアの更新を行うことができます。

更新を行うには、ファンクション・タブを押しながら本体の電源を入れます。ディスプレイにUPLと表示されると、www.studiologic-music.comからダウンロード可能なコントロール・パネルを使用してファームウェアの更新が可能になります。関連する指示に従ってください。

**オン/オフ**

・ MIDIモジュール オン/オフ

**ディスプレイ - バリューストック**

・ 調整した値を表示

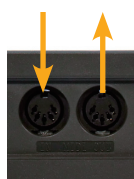
**ボリューム**

・ MIDI ボリューム

**MIDI**

・ MIDI パラメータ・セレクション

MIDI (Musical Instruments Digital Interface) は、音源モジュール、シンセサイザー、ドラムマシンや音楽ソフトウェア間の標準のデータ転送規格です。デバイスのMIDI アウトは、他の機器のMIDI インに接続されます。逆にデバイスのインから他の機器のアウトへという具合です。

**MIDI接続**

Numa Compactでは、全てのMIDIデータをMIDI端子とUSBポートを通じて送受信します。

NumaピアノがMIDI アウトとUSB経由でMIDIデータを送るか否かを、MIDIモジュールセクションでオン / オフ・ボタンを使って選択します。ボリューム・ノブは、MIDIコントローラ7番 (MIDIボリューム) に対応しています。マスター・キーボード機能では、プログラムチェンジ、Bank LSB、Bank MSB、チャンネルとオクターブの設定を行えます。それぞれ値はディスプレイに表示され、バリューストック +/-を使用して調整ができます。

**マスター・キーボード機能**

MIDIチャンネル16 : MIDIチャンネル16では、それぞれの機能へアクセスするためのチャンネルとして使用され、完全なリモートコントロールを可能にします。



下記のプログラムチェンジ情報を使用してNuma Compactの内蔵音色を選択することができます。

サウンド	プログラム・チェンジ	
Grand Piano	0	1
Bright Piano	1	2
E Piano 1	4	5
E Piano 2	2	3
E Piano 3	5	6
Clav	7	8
Pad 1	50	51
Pad 2	48	49
Organ 1	17	18
Organ 2	18	19

トラブル・シューティング

問題	考えられる原因	解決策
キーボードの電源がつきません。	電源が供給されていません。電源アダプタの故障が考えられます。	電源が使用可能で、スイッチがオンになっているか確認してください。電源アダプタを確認してください。
キーボードがMIDIデータを送信しない。	MIDIモジュールのスイッチがオフになっています。	オン/オフを押してMIDIモジュールを切り替えてください。
キーボードがMIDIでコントロールできません。	MIDIデータがMIDIチャンネル1、2、16で送信されません。	MIDIチャンネル1、2、16のみでMIDIデータを送信してください。
キーボードが固定のペロシティ値でしか再生、送信されない。	固定のペロシティ値が選択されています。	異なるペロシティ・カーブを選択してください。
サウンドが聞こえない。	サウンド・バンクのスイッチがオフになっています。 ボリュームが0に設定されています。接続ケーブル/ヘッドフォンが故障しています。 サステイン・ペダルがエクスプレッション・ペダル・インプットに接続されています。	オン/オフを押してサウンド・バンクを切り替えてください。ボリュームを高いレベルに設定してください。 ケーブル/ヘッドフォンを変更してください。 エクスプレッション・ペダルからサステイン・ペダルを抜いてください。
レイヤー・モードで1つのサウンドしか聞こえません。	バランス・ノブがUpperまたはLowerに設定されています。	バランス値を変更してください。
サステイン・ペダルが押していないのにノートをホールドし、押し続けているとノートがカットされます。	サステインの極性が逆になっています。	キーボードをオフにしてください。右の極性が自動的に設定されます。

全てのFatar社Studiologicの製品は、細心の注意を払って製造、測定、動作テストを行っています。これにより、2年の保証期間を設けています。サポートを受けるために、お客様のNumaのご登録をお願いいたします。不適切な運搬、設置、取扱いが原因による故障につきましては、保証の対象外とさせていただきますのでご注意ください。

これらは、伊FATAR社ならびに代理店が定める一般的条件に基づいています。機器の価格を上回る補償は、除外されますのでご了承ください。

FATAR srl  
Zona Ind.le Squartabue  
62019 Recanati MC Italy

FATAR社は、この製品がヨーロッパの基準に従って製造された製品であることを宣言いたします。

- ・ 73/23/EWG 低電圧指令
- ・ 89/336/EWG EMC指令
- ・ DIN EN 55103-1&2 オーディオ機器の電磁両立性

Recanati, 14.2.2008 Dario Ragni, Managing Director

承認なく機器を改造された場合、この宣言は無効となります。

この製品は、2002/95/ECの基準に沿って製造されています。

EG指令2003/108/EGの第一の目的は、電気と電子機器(WEEE)の浪費の防止です。それに加えて再利用、リサイクル、回収により廃棄物の削減を目標としています。環境保全のためにご協力をお願いいたします。

最良の音質を保証するために、Fatar社製全てのStudiologic製品は、最新の技術で設計されています。告知なく、アップデート、仕様の変更、改良等を行うことがございます。技術仕様ならびに製品の外観は本マニュアルと異なる場合がございますので、ご了承ください。

本マニュアルの全ての商標はそれぞれの所有者に帰属します。

本マニュアルの一部もしくは全部を、著作権者の許可なく、いかなる形式において複製、転送することを禁止いたします。

## 保証について

### CE-Conformity



### FCC-Regulation



### RoHS-Conformity



### Disposal / WEEE



### State of the art

### Trademarks

### Copyright

## インプリメンテーション・チャート

Studiologic Numa Compact, Version 1.00			
Basic information		Transmitted	Recognized
MIDI channels		1 - 16	1, 2, 16 (common ch.)
Note numbers		0 - 127	0 - 127
Program change		0 - 127	ch 1,2: 0, 1, 2, 4, 5, 7, 17, 18, 32, 33, 48, 50 ch 16: performance change (0-49)
Bank select		yes	no
MIDI Mode		---	multi
Note-On velocity		yes	yes
Note-Off velocity		no	no
Aftertouch		no	no
Pitch Bend		yes	yes
MIDI CC		Transmitted	Recognized
1	Modulation	yes	ch 1,2: sound modulation; ch 16: EFX control
7	Volume	yes	ch 1,2: sound level; ch 16: performance volume
8	Balance	yes	yes (ch 16)
11	Expression	yes	yes
64	Sustain	yes	yes
91	Reverb EFX	yes	ch 1,2: reverb send, ch 16: reverb level
93	Modulation EFX	yes	ch 16: efx level
123	All notes off	yes	yes
System Exclusive		Transmitted	Recognized
Master Tune		F0, 41, 00, 42, 12, 40, 00, 00, 00, xx, xx, xx, 00, F7	no

xx = Value (00 - 7F)

*Please note: MIDI CC not listed above are not supported by the instrument.*

Studiologic Numa Compact		
Keyboard	Number of Keys	88
	Type	Semi-weighted action (TP9PIANO)
	Velocity Curves	Fixed, Low, Mid, High
Sound Engine	Polyphony	128 (max)
	Type	Stereo Multi Samples True Sound Technology
	Voices / Instruments	10
Effects Processor	Reverb	Room, Hall, Delay
	Modulation	Chorus, Phaser, Rotary, Tremolo
Display	LED	7 segment, 3 digits
Connections	Audio Out	Left/Right, 6,3mm phone jack
	Headphones	6,3mm stereo phone jack
	MIDI	In - Out
	USB	USB to Host (MIDI)
	Hold Pedal	6,3mm mono jack, polarity auto-select
	Expression Pedal	6,3mm stereo jack (opt: studiologic VP27)
Power Supply	DC	9V - 1A
	Adapter	Input:100-240V Output: 9V-1A
Weight		6,4kg   14.1lbs

## Specifiche Tecniche Specifications

### Sustain Pedal (Studiologic PS100 / VFP1)



Single momentary switch. The Numa Compact select the polarity at power on.

### Volume / Expression Pedal (Studiologic VP27)



Linear continuous controller (potentiometer).

## Specifiche dei pedali Pedals Specifications



## Dimensioni Dimensions

本マニュアルをご覧いただいても解決できない問題がございましたら、Dirigentカスタマーサポートまでご連絡ください。なお、サポート・サービスをご利用いただくためには、Dirigentへのユーザー登録が必要です。登録の確認ができない場合、サポート・サービスをご利用いただくことができません。予めご了承ください。

■Dirigentへのご登録方法：

Dirigentサポートページにアクセスし、Studiologicオンライン登録フォームよりご登録をお願いいたします。

■Dirigentカスタマーサポート：

電話でのお問い合わせの際は、Dirigentへのご登録確認のため、お名前・製品名・製品シリアルナンバーをお伺いいたします。また、メールでのお問い合わせは、Dirigentサポートサイトのお問い合わせフォームをご利用ください。

電話番号：03-5159-1822（受付時間：平日10:30～17:00）

休業日：土日祝日および弊社特別休業日

Dirigentサポートサイト：<https://www.dirigent.jp/support/>